

多職種連携教育の学び

ー心理職としての協働の体験と養成教育を検討するー

現在、医療や教育、福祉と様々な領域の中で、心理職だけでなく医師や看護師といった医療職、社会福祉士といった福祉職等、多様な人々との連携、協働をしていく必要性が増しています。

今回は、これらの人々と協働するスキルを学ぶために、架空の事例を元に、医療や教育領域で、様々な職種を体験しながら、チーム支援を考える体験をしたいと思います。また、後半は、初学者や専門職養成といった様々な立場から、前半のチームでの支援体験を元にして心理職としての協働や多職種連携教育についての学びを議論できたらと思います。多数のご参加をお待ちしております。

日時：平成31年2月9日（土曜日）

場所：就実大学・短期大学（教室はおって連絡いたします）

最寄り駅：西川原駅降りてすぐ

費用：500円（資料代等）

<スケジュール>

12:30～13:00 受付

13:00～13:15 オリエンテーション

13:15～16:15 協働体験

模擬カンファレンス

発表

解説

※間に休憩をはさみます。

16:15～16:30 休憩

16:30～17:30 多職種連携と多職種連携教育のあり方の議論

18:30～ 懇親会



<申し込み方法>

下記のアドレスからお申し込みください。

<https://goo.gl/forms/1Zo.jBB0JP6hpHonc2>

主催：せとうちコラボ研究会「代表-荊木まき子（就実短期大学）」

後援：日本コミュニティ心理学会教育研修委員会・将来構想委員会

※会員以外の方も参加を歓迎します。

<せとうちコラボ研究会について>

模擬会議の実践による専門職への多職種連携教育（IPE）の実践方法の検討や、事例報告等を通じたコミュニティにおける多職種連携、コラボレーションの方法論の検討を行う場です。

まだ、動き始めたばかりですので、皆さまのご参加をお待ちしております。